

4つのテーマでウイスキーの魅力を学ぶホテルイベント オークに集う、ウイスキーの嗜み

百余年の歴史を東京駅丸の内駅舎とともに歩んできた東京ステーションホテル（所在地：東京都千代田区丸の内 1-9-1）では、バー オークにて、ウイスキーの奥深い魅力をテーマごとに紐解くホテルイベントを4月より一年を通して全4回にわたり開催いたします。



歴史ある空間に静かに満ちる琥珀色の一杯。

その一滴に込められた土地の記憶、時を重ねた樽の物語、職人が紡いできた技と情熱…。それらが東京ステーションホテルの歴史やストーリーと重なるとき、味わいは単なる嗜好を超えて、深い余韻をもって心に刻まれていきます。イベントでは、テーマにあわせて厳選されたウイスキーをテイスティングしながら、それぞれの背景にある物語を辿り、味わいの奥に広がる世界を五感で体験していただきます。

当日は、ホテルスタッフによる館内ツアーからスタート。各回のテーマに寄り添った視点で、創建当時の面影を残す館内を巡りながら、東京ステーションホテルが歩んできた歴史や場所に刻まれたストーリーをご紹介いたします。イベントの講師としてお迎えするのは、ライターの馬越ありさ氏。その語りは、ウイスキーの背景にある歴史や文化と静かに響き合い、ペアリングフードとのマリアージュとともに味わいをより深く導いていきます。

創建当時のレンガを間近に、柔らかな照明に包まれたバー オークで過ごす時間は、日常からそっと離れ自分自身と向き合うための大時計。通常は17:00から扉を開くバー オークが、イベントでは昼間の静かな表情を見せる、希少なひとときでもあります。芳醇な香りと長い余韻に身を委ねながら、ウイスキーの新たな魅力と出会う、ここでしか味わえない全4回の特別なホテルイベントです。

馬越氏とオークスタッフにより厳選したテーマごとのウイスキーより、セレクションしたラインナップをプロモーション期間中バー オークにてご提供いたします。

お気に入りの1杯を見つけてみてはいかがでしょうか。

ホテルイベント 全4回〈オークに集う、ウイスキーの嗜み〉

期間：2026年度全4回 実施 *定員14名様

時間：14:00 開場 14:10 ホテルツアー 14:40 ウイスキーテイスティング&セミナー（ペアリングフード付き）15:40 終了

料金：各日 13,200円（税金・サービス料込み）

店舗：バー オーク

各テーマ：

第1回 2026年4月18日（土）エリザベス女王に愛された、英国王室御用達のスコッチウイスキー（店舗での提供は4・5月）

第2回 2026年6月13日（土）ジャパニーズウイスキーにいざなわれる旅（店舗での提供は6・7月）

第3回 2026年10月10日（土）鉄道が紡ぐウイスキーの歴史（店舗での提供は10・11月）

第4回 2027年2月20日（土）小説を育み彩ったウイスキー（店舗での提供は2・3月）

※お問い合わせ：[ホテルイベントまとめ | 公式サイト](#) | 03-5220-1261（オーク直通 17:00～21:00 日・月除く）

第1回（4/18実施分）の予約は2/19 10:30amより受付開始いたします。14名様だけの限定開催となります。

お早めのご予約をお薦めいたします。

※画像はイメージです。

※お食事の提供はございません。

※仕入れ状況により一部メニュー・提供期間が変更となる場合がございます。

講師：馬越 ありさ氏

慶應義塾大学を卒業後、ラグジュアリーブランドに総合職として入社。『東京カレンダーWEB』にてライター・デビュー。エッセイスト＆オーナーバーマンの島地勝彦氏に師事し、ウイスキーに魅了され、蒸留所の立ち上げに参画。ウイスキープロフェッショナルの資格を活かし、業界専門誌などに執筆する他、『Advanced Time Online』（小学館）に連載を持ち酒類コンペティションの審査員も務める。公社）日本観光振興協会 日本酒蔵ツーリズム推進協議会 会員。

バー オーク Bar Oak

2012年の東京ステーションホテルの再開業時、休館前の店名と歴史を継承し、オーセンティックバーとして復活したバー オークには、ジャパニーズウイスキーをはじめ、スコッチ、アイリッシュ、アメリカンウイスキーなど、希少なものから人気の商品まで、世界中の多彩なスピリッツを取り揃えています。東京駅75周年を記念して、伝説のバーテンダーによって創作されたシグネチャーカクテル「東京駅」は現在も引き継がれ提供されています。店内は、創建当時の赤レンガを活かしたインテリアが上質な時間を演出。流れる時間に身をまかせて、厳選された琥珀色のウイスキーを心ゆくまでご堪能いただけます。



東京ステーションホテル The Tokyo Station Hotel

東京ステーションホテルは1915年に東京駅丸の内駅舎の中に開業、壮麗な建築と当時最先端の設備で、国内外の多くの賓客をお迎えしてまいりました。2003年に国指定重要文化財となった駅舎の保存・復原事業に伴い2006年から一時休館、全施設を改装し、2012年にはヨーロピアンクラシックを基調とした150の客室、10のレストラン＆バー、フィットネス＆スパ、宴会場など、実用性を備えた都市型ホテルとして生まれ変わりました。百余年の歴史を受け継ぎながら「Classic Luxury 時代を超えて愛される、上質なひととき」をコンセプトに、お客様の心に寄り添い「共感するおもてなし」で、ここにしかないホテルの過ごし方を提供しています。「重要文化財の中に宿泊できるホテル」であり、東京で現存するホテルとして2番目に歴史のある東京ステーションホテルは、東京駅に隣接しており、首都圏はもちろん国内各地への移動にも便利で、他に類を見ない理想的なロケーションを誇ります。



東京ステーションホテル公式 Web サイト：<https://www.tokyostationhotel.jp/>

東京ステーションホテル公式 Facebook：<https://www.facebook.com/tokyostationhotel/>

東京ステーションホテル公式 Instagram：<https://www.instagram.com/tokyostationhotel/>